

セミナー主催者のみなさまへ

介護リスクマネジメント動画セミナー 活用のご提案

開催手続きも簡単・参加者も施設で楽々視聴

**「うちは動画セミナーなんて無理」と思っていないませんか？
動画配信に必要なシステムなどを準備する必要はありません。
従来通りの郵送・FAXで参加募集をすることも可能です。**

Safe Care 株式会社 安全な介護
www.anzen-kaigo.com

施設でリスクマネジメントセミナーを視聴できる

現場で役立つ課題解決処方箋が満載のセミナー

弊社では、従来からの講師派遣によるセミナーに加えて、動画配信によるセミナー提供を開始しました。弊社の動画セミナーは、主催者の手を煩わせず簡単に開催でき、参加者は施設（事業所）の会議室に集まるだけで会場に行かずに受講が可能です。

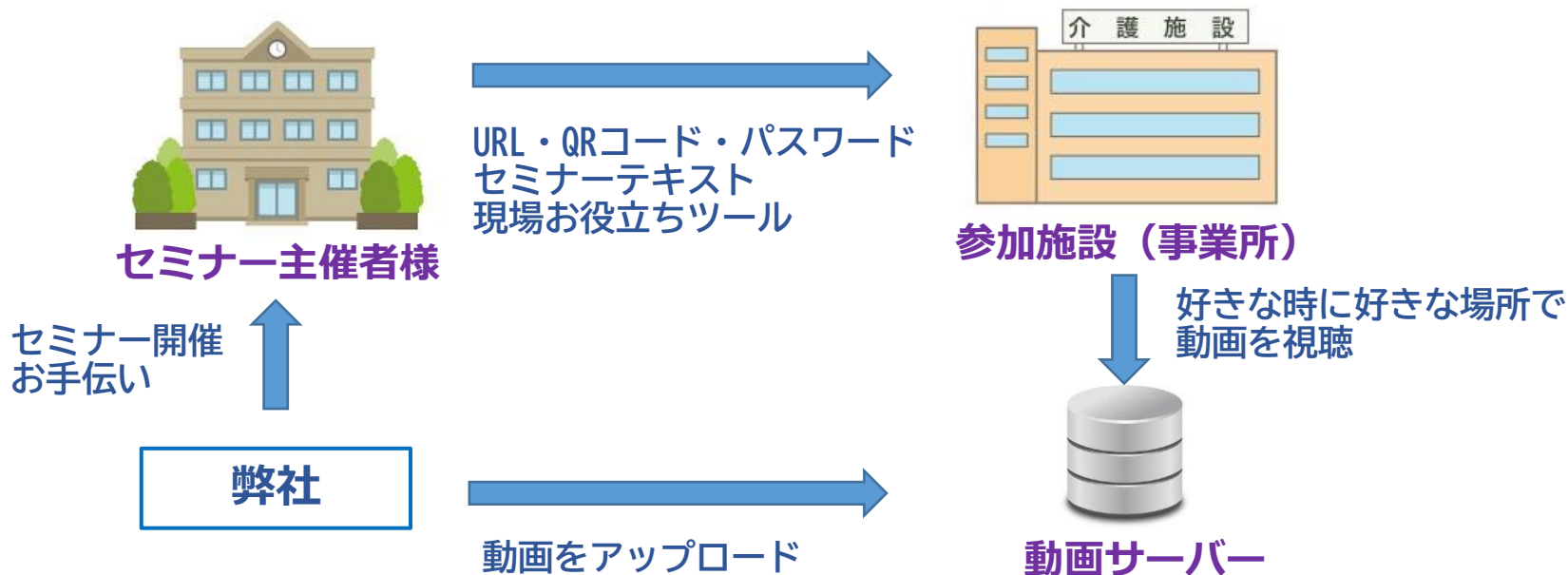
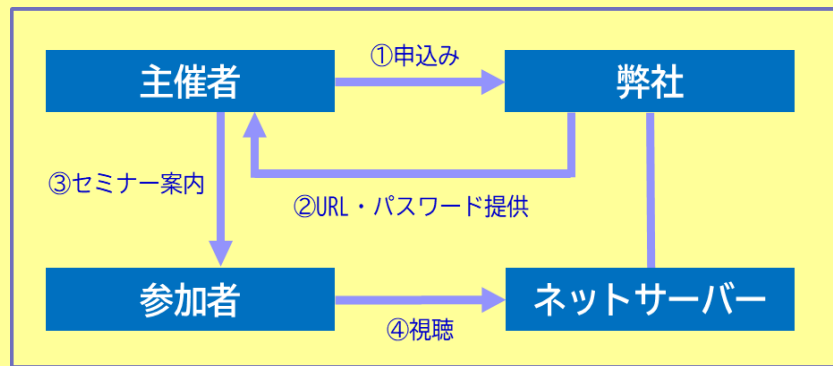
従来の臨場感あふれるセミナーを再現し、現場の取組事例を豊富にお伝えします。その上、従来通り「現場の取り組みで作成したお役立ちツール」を主催者に提供しますので、各施設（事業所）にご配布いただき、現場で活用いただけます。

参加する会員の皆さんにとっても、職員が会場まで足を運ぶことなく受講ができるため、職員全員に視聴させて情報共有の徹底を図ることも可能になります。

是非ともこの機会に弊社の動画セミナーの採用をご検討いただきたく、ご案内申し上げます。ご不明な点や疑問点はお気軽にお問合せ下さい。

動画セミナーの概要

- ①主催者は開催期間を決めて申し込みをします。
 - ②セミナーURLとパスワードを主催者に提供いたします。
 - ③参加者にURLとパスワードを案内します。
 - ④参加者は開催期間内に動画を視聴します。
- ※開催期間は1カ月～3カ月とします。



弊社が動画セミナー（研修）を強くお勧めする理由

動画セミナーは介護業界に合っている

弊社が研修主催者のみなさまに、動画セミナーを強くお勧めする理由は、新型コロナウイルス感染症の防止のために従来のセミナー開催が難しいこともありますが、もともと介護業界は動画セミナー（研修）に大変適した土壌があるからです。

なぜなら、施設などでは人手不足から研修に参加させることが難しくなっていますし、遠隔地の会場まで時間がかかる施設も多くあります。その上、苦勞して参加者を出しても、せいぜい2人くらいしか参加できません。

動画セミナーであれば一定期間内、施設内で誰でも視聴できますから、多くの職員が視聴することでノウハウの共有を図ることもできます。

このように、介護業界は動画セミナーに対するニーズが高い業界ですから、今後は動画セミナーが介護事業者向け研修の主流になるかもしれません。



動画セミナーってつまらないんじゃない？

弊社の動画セミナーはライブセミナー以上！

弊社のメイン講師山田滋は、介護現場の事故防止の取組を20年以上お手伝いしていますから、セミナーの内容は分かりやすく役に立つと好評です。

動画セミナーの特徴

- 1編30分～40分程度！短時間で集中して視聴できます。
- 現場で実践している講師だから、分かりやすくて親しみが持てます。
- 介護現場の知恵と工夫のツールを主催者を通じて提供します。
- 3ヶ月に1回内容を更新して、新しい取組や情報をお伝えします。
- 介助場面の動画も活用して目で理解できるようにします。
- 現場で培ったノウハウはだから明日から現場で活用可能！

【講師プロフィール】

山田 滋（やまだ しげる）株式会社安全な介護 代表取締役

大学卒業と同時に現あいおいニッセイ同和損害保険入社。支店勤務の後2000年4月より介護事業者のリスクマネジメント企画立案に携わる。2006年7月よりインターリスク総研主席コンサルタント、2013年5月末あいおいニッセイ同和損保を退社。2014年4月より現職。

高齢者施設や介護事業者と取り組み、現場で積み上げた実践に基づくリスクマネジメントの方法論は、「わかりやすく実践的」と好評。各種団体や施設の要請により年間150回のセミナーをこなす。

動画セミナーのメニュー

5月末現在、動画セミナーのメニューは次の通りですが、今後ラインアップを揃えて行きます。

● 「高齢者施設の感染症対策」

新型コロナウイルス感染症対策

● 「高齢者施設のリスクマネジメント」

二部構成（各30分）

セミナー主催者のみなさまへ
株式会社安全な介護
動画セミナー第1弾

現場の取組事例満載

高齢者施設の感染症対策と 新型コロナウイルスの感染症対策

—今やるべきすべての対策がわかる！—

現場で培ったノウハウをお伝えする安全な介護が、動画セミナーを配信開始！
第1弾は緊急対策特別セミナー「高齢者施設の感染症対策」をリリース！

今すぐ抜粋版（19分）を視聴しよう！【本編は47分】

●PC版⇒ https://youtu.be/Gx200_KxI9U ●スマホ版⇒

●ホームページでもご案内中⇒ <http://www.anzen-kaigo.com/>



感染症対策セミナー提供方法	動画セミナー視聴までの流れ
■提供対象：介護事業者団体・介護事業法人など ■視聴期間：1ヶ月間 ■提供資料：セミナーテキスト・付属資料 ■視聴開始：4つのスケジュールから選択 ①5月21日 ②6月1日 ③6月11日 ④6月21日 ■提供価格：40,000円＋消費税	①申込書を弊社宛メールで送付 申込書は弊社ホームページで：www.anzen-kaigo.com ②主催者に次のセミナー視聴ツールを送付 URL・QRコード・セミナーテキスト・付属資料 ③主催者より視聴者にURLとQRコードを案内 ④参加者はパソコンやスマホでセミナーを視聴

「高齢者施設の感染症対策（新型コロナウイルス感染症対策）」の概要

1. 感染症の基本知識
感染の仕組みやウイルスの特性について確認します
2. 高齢者施設の感染症対策
高齢者施設の感染症対策の現場の取組をご紹介します
3. 新型コロナウイルスの知識
なぜ重篤化するのか？「なぜ者間距離を」が重要なのか？
4. 新型コロナウイルス感染症対策
職員の感染防止対策と重篤化防止対策がカギ
30名を超える大クラスターは地域医療の崩壊につながる



現場実践講師

■セミナーテキスト（手持ち資料）の例



■主催者に提供する付属資料「現場作成ツール」

- ①職員向け感染防止徹底通知
- ②家族向け面会時の対応
- ③家族向け職員感染時の対応
- ④介助場面での感染防止のために
- ⑤感染時重篤化予測指標と対応方法

セミナー主催者のみなさまへ
株式会社安全な介護
動画セミナー第2弾

現場の取組事例満載

高齢者施設のリスクマネジメント（二部構成）

—介護現場で培った知恵と工夫をお届けします—

現場で培ったノウハウをお伝えする安全な介護が、動画セミナーを配信中！
第2弾はおなじみの「高齢者施設の感染症対策」をリリース！

今すぐ抜粋版（19分）を視聴しよう！【本編は30分×2本】

●PC版⇒ <https://youtu.be/A5VMt5g-hKU> ●スマホ版⇒

●ホームページでもご案内中⇒ <http://www.anzen-kaigo.com/>

※抜粋版はYouTubeで公開していますが、動画本編は専用サーバーで提供します



安全な介護動画セミナー提供方法	動画セミナー視聴までの流れ
■提供対象：介護事業者団体・介護事業法人など ■視聴期間：1～3ヶ月間 ■提供資料：セミナーテキスト・付属資料 ■視聴開始：任意の期日を設定できます ■提供価格：事業者団体 70,000円＋消費税 介護事業法人 50,000円	①申込書を弊社宛メールで送付 申込書は弊社ホームページで：www.anzen-kaigo.com ②主催者に次のセミナー視聴ツールを送付 URL・QRコード・セミナーテキスト・付属資料 ③主催者より視聴者にURLとQRコードを案内 ④参加者はパソコンやスマホでセミナーを視聴

「高齢者施設のリスクマネジメント（二部構成）」の概要

第1部 事故防止活動の進め方（約30分）

1. リスクマネジメントの基礎知識
新しい事故防止活動
防くべき事故と防げない事故
2. 事故防止の基本活動
安全ルールの徹底 危険発見活動
3. 効果があがるヒヤリハット活動
原因分析の方法 防止対策の検討方法

第2部 事故防止の具体策（約30分）

1. 現場で取り組む事故防止の具体策
転倒事故・誤えん事故・排泄介助の事故
入浴介助の事故・行方不明事故・誤薬事故
2. 事故発生時の対応の見直し
転倒事故対応の見直し・誤えん事故対応の見直し
誤薬事故対応の見直し

■セミナーテキスト（手持ち資料）の例



■主催者に提供する付属資料「現場作成ツール」

- ①危険箇所点検表
- ②転倒リスクアセスメントシート
- ③家族への転倒防止協力依頼チラシ
- ④家族向け服薬チェックのチラシ
- ⑤センサーマット説明チラシなど

動画セミナーに関するお問い合わせは

株式会社安全な介護 受付担当 澤田

mail:soudan@nanasha.co.jp TEL:03-5995-2275

5

まずはみなさま主催者をご視聴ください！

弊社の介護リスクマネジメント・セミナーは取組事例の宝庫です
下記動画セミナーを提供していますので、URLやQRコードでご視聴ください。

「高齢者施設の感染症対策（新型コロナウイルス感染症対策）」抜粋版（19分）

●PC版 ➡ https://youtu.be/Gx2O0_KxI9U

●スマホ版➡

●ホームページでもご案内中 ➡ <http://www.anzen-kaigo.com/>



「高齢者施設のリスクマネジメント・前後編」抜粋版（20分）

●PC版 ➡ <https://youtu.be/A5VMt5g-hKU>

●スマホ版➡

●ホームページでもご案内中 ➡ <http://www.anzen-kaigo.com/>



※抜粋版はYouTubeで公開していますが、動画セミナーは専用サーバーで提供します。

動画セミナーの価格

動画セミナーの価格は主催者によって異なります。

主催者区分	視聴期間	価格
介護事業者団体	1 カ月	5 万円
	2 カ月	6 万円
	3 カ月	7 万円
介護事業法人	1 カ月	4 万円
	2 カ月	5 万円
	3 カ月	6 万円
セミナー会社	要相談	要相談

※主催者区分

- ・介護事業者団体：団体が事業者に対してセミナーを開催する場合
- ・介護事業法人：介護事業者が自らの従業員に研修を行う場合

動画セミナーの実施手順

主催者様で新たにご用意いただくことは何ともありません。

1. セミナー申し込み【主催者様→弊社】

- 申込時に決めていただくこと
 - ・ セミナーのテーマ
 - ・ 開催開始日
 - ・ 開催期間（1ヶ月～3ヶ月）など

株式会社安全な介護 行
FAX 03-6985-1776
mail:roudan@mannasha.co.jp

介護リスクマネジメント・動画セミナー申込書

申込日		2020年5月10日		6月1日であれば6/1と半角でご記入ください	
主催者	名称	社会福祉法人〇〇県社会福祉協議会			
	所在地	〒 171-0021 豊島区西池袋5丁目26-15 久保田ビル2F			
	主催者担当者	氏名	山田 恵	連絡先TEL	TEL:03-5985-2216
		Eメール s-yamada@senzai-kaigo.com			
申込内容	セミナータイトル	高齢者施設のリスクマネジメント			
	主催者区分	介護事業者団体	☐	いずれかに〇をご記入ください	
		介護事業法人	☐		
		セミナー事業者	☐		
	配信開始日	2020年6月1日	申込日の10日後以降に設定して下さい		
	配信期間	1ヶ月	☐	いずれかに〇をご記入ください	
2ヶ月		☐			
3ヶ月		☐			
視聴料（税別）	80,000	ご確認いただきましたら〇をご記入ください			
請求関係	請求書送付先	主催者と同じ	☐	主催者と同じ場合は〇を主催者以外の場合は下記にご記入ください	
	(主催者以外)	名称			
		所在地	〒		
		担当者			

〔株式会社安全な介護 記入欄〕

受付№		受付日		受付者	
講師名		実施日		資料	
備考					

2. 「動画セミナー事務手続きのご案内」を送付【弊社→主催者様】

● 動画セミナー開催の準備を始めて下さい。

■動画セミナー参加者の募集

動画セミナー参加者の募集をして下さい。案内状の見本やチラシを提供いたします。

■動画セミナー配信方法をお知らせします

「動画セミナー配信方法通知書」をメールで送付いたします。通知書には、動画にアクセスする際のURLとパスワードとQRコードが載っていますので、セミナー参加者（視聴者）にご案内ください。参加者向け視聴方法の案内文の見本を添付いたしますのでご活用ください。

■テキストと付属資料の送付

配信方法の通知書と同時に、セミナーテキスト（手持ち資料）と付属資料（現場作成のお役立ちツール）を送付いたしますので、参加者のみなさまにご配布ください。

■視聴期限

本動画セミナー配信は、セミナーの開催期限を過ぎると視聴できなくなりますので、必ず視聴者に期限を通知して下さい。

■動画セミナーの料金の請求

セミナー申し込み月の翌月月初に請求書を送付させていただきますので、翌月末までに指定口座にお振込み下さい。

3. 「動画セミナー参加募集案内」を送付【主催者様→参加者】

- 募集案内文の見本を提供しますので、募集案内を作成の上、募集チラシと一緒にご案内下さい。

セミナー募集案内見本

2020年度 リスクマネジメント研修《動画配信版》開催要綱

1 趣 意
福祉・介護現場における事故防止への取り組みと事故発生時の対応を学ぶことで、事故を減らし、資質向上を図ることを目的に開催します。
本研修では、高齢者施設の感染症対策と新型コロナウイルス感染症の対策について学びます。ウイルスの特性や感染経路などの基本知識から、新型コロナウイルス感染症対策におけるクラスター対策や重篤化対策について現場の取組を踏まえてご紹介します。また、手持ちテキストや介護現場作成のオリジナルツールなども提供いたします。

2 主 催 社会福祉法人 ○○県社会福祉協議会

3 対 象 福祉・介護の業務に従事している職員または、管理・運営責任者等

4 受講方法

期 間	受 講 方 法
6月21日(日) ～7月20日(月)	動画視聴に必要な専用URLをお伝えします。 受講者は、左記期間中いつでも動画を視聴することができます。 また、講師が作成したスライド資料も併せて提供します。

- ・動画視聴にかかる環境（機器、ネットワーク等）は、受講者側でご準備をお願いします。
- ・ネットワーク環境については、Wi-Fiなど動画視聴に適した状態をお勧めします。

5 プログラム・内容

テ ー マ	内 容	配 信 時 間
高齢者施設の感染症対策	感染症の基本知識、感染症対策 等 ※新型コロナウイルス感染症を含む	約 50 分

6 講 師 山田 滋（やまだ しげる）氏 株式会社安全な介護 代表取締役
大学卒業と同時に現職の介護福祉士。支店勤務の後 2000 年 4 月より介護事業者のリスクマネジメント企画立案に携わる。2006 年 7 月よりインターリスク総研主席コンサルタント、2013 年 5 月末あいおいニッセイ同和損保を退社。2014 年 4 月より現職。
高齢者施設や介護事業者と取り組み、現場で積み上げた実践に基づくリスクマネジメントの方法論は、「わかりやすく実践的」と好評。各種団体や施設の要請により年間 150 回のセミナーをごこなす。

7 受 講 料 1 施設 2,000 円
※本日よりご案内する「受講決定通知」内記載の本書指定口座までに期限までに入金ください。

8 申込方法
○○県社会福祉協議会システムより必要事項を入力し、○月○日までにお申し込み下さい。
なお、従来の紙による申し込みの場合は、別紙申込書に必要事項を記入し、下記まで FAX ください。

9 申込み・問い合わせ先
社会福祉法人、○○県社会福祉協議会 福祉人材研修センター

動画セミナー募集案内見本

会員のみならず
○○県老人福祉施設協議会

リスクマネジメント研修《動画セミナー》のご案内

「高齢者施設の感染症対策（新型コロナウイルス感染症対策）」

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は当協会の運営にご協力をお願いし、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、会員向けの研修も開催が困難になっておりこの状況は長期化することが予想されます。そこで、当協会では動画配信による研修を提供することとしました。インターネットに接続されたパソコンとプロジェクターがあれば、施設内で何度でも上映して研修会を開くことができますから、大変便利な研修形態です。今回の動画セミナーのテーマは、施設にとって最も重要な課題である感染症対策（新型コロナウイルス感染症対策）としました。下記募集要項をご一読の上、多数のご参加（視聴）をお願い申し上げます。

敬具

動画セミナー実施要項

○開催（視聴）期間：2020 年 6 月 21 日～7 月 20 日（期間を過ぎると視聴できなくなります）
○テーマ：「高齢者施設の感染症対策（新型コロナウイルス感染症対策）」【視聴時間 47 分】
○参加費：1 施設 3,000 円（当協会宛お振込み下さい）
○申込方法：6 月 15 日までに参加費をお振込みの上、申込書を FAX 兼メールで送付して下さい。
セミナーテキストなどはメールで送付しますので、申込書にメールアドレスを必ずご記入下さい。
○動画の試聴：試聴ご希望の方はパンフレットの URL または QR コードでご視聴ください。
○セミナーテキスト：セミナーの手持ち資料（テキスト）をメールで送付いたします。
○お役立ち資料：セミナーの中で紹介される資料をテキストと共にメールで配布いたします。

■セミナー参加（視聴）方法
参加申込書と参加費の振り込みを確認後、当協会より動画の URL と QR コードが記載された、「動画セミナー視聴方法通知書」を送付いたします。インターネットが接続されたパソコンをテレビやプロジェクターに接続して動画を視聴して下さい。動画の視聴方法など不明な点がありましたら、「安全な介護ヘルプデスク」にお問い合わせ下さい。

●講師プロフィール 山田 滋（やまだ しげる）氏 株式会社安全な介護 代表取締役
大学卒業と同時に現職の介護福祉士。支店勤務の後 インターリスク総研主席コンサルタントを経て 2014 年 4 月より現職。高齢者施設や介護事業者と取り組み、現場で積み上げた実践に基づくリスクマネジメントの方法論は、「わかりやすく実践的」と好評。各種団体や施設の要請により年間 150 回のセミナーをごこなす。

問い合わせ先
○○県老人福祉施設協議会 事務局 担当 TEL:

4. 参加者向け「視聴方法のご案内」「テキスト」送付【弊社→主催者様】

● 申し込みの1週間後を目途に、次の資料を送付しますので、参加申し込みのあった参加者様に送付して下さい。

①試聴方法のご案内（URL・QRコード・パスワードを記載）

②セミナーテキスト

③介護現場のお役立ちツール

※主催者から参加者に送付する「動画セミナー視聴方法のご案内」は見本を参考に作成して下さい。

社会福祉法人

協議会様

動画セミナー視聴方法通知

お申込みいただきました介護リスクマネジメント動画セミナーの、視聴の準備が整いましたので、下記の通りご案内させていただきます。参加者のみなさまにご案内をお願いいたします。

記

○セミナーテーマ 高齢者施設の感染症対策（新型コロナウイルス感染症対策）

○視聴期間 6月21日から1ヶ月間

○視聴方法

①パソコンで視聴される場合は下記のURLからアクセスして下さい。

②パスワード

③スマホで視聴される場合はQRコードを読み込んで下さい。

● 参加者向け「視聴方法のご案内」見本

「参加者向け視聴方法のご案内」見本

会員のみさまへ

〇〇県〇〇協会

動画セミナー視聴方法のご案内

この度は〇〇県〇〇協会主催の動画セミナーに申し込みをいただき、大変ありがとうございました。下記の通り動画の視聴方法についてご案内させていただきます。施設内での集合研修や、自宅学習などにお役立てください。

■動画セミナーをパソコンで視聴される場合
 次のURLでアクセスしてください。
 動画セミナーのURL: XXXXXXXXXX
 ※上記URL上にカーソルをクリックすれば自動的に動画にアクセスできます。アクセスできない場合は、Ctrlボタンを押しながらクリックして下さい。
 ■動画セミナーをスマホで視聴される場合
 次のQRコードをスマホで読み込んで動画にアクセスして下さい。

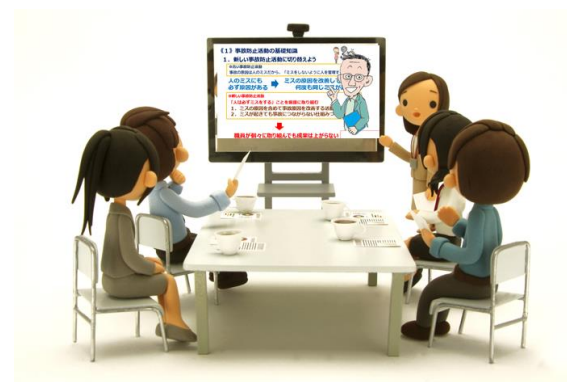
※スマホのカメラをQRコードに向けると自動的に読み取り機能が起動します。

■セミナーテキスト
 セミナーテキスト（手持ち資料）を送付いたしますので、視聴される職員にプリントとして配布して下さい。

■セミナー付属資料介護現場作成のツール
 家族向けの案内文など介護現場で作成された知恵と工夫のお役立ちツールを送付しますので、現場の活動にお役立てください。

■視聴期限
 本セミナーの視聴期限は〇月〇日ですので、期限内に視聴されるようお願いいたします。

■視聴制限
 本セミナーは参加申し込みをいただいた事業所の職員であれば、誰でも視聴できますし何度視聴されても構いません。他の事業所や他人にはURLを教えないようにして下さい。



● 参加者は、視聴期間内であれば、いつでも、好きな時間での視聴が可能です。

動画セミナー視聴者に特典を提供 安全な介護にゅーすを毎月お届け

今回動画セミナーをご視聴いただいた施設・事業者様には、弊社で発行している「安全な介護にゅーす」をお届けします。施設または事業者名でお申込みください。

事例から学ぶリスクマネジメント

安全な介護にゅーす

Q896 施設は身元引受人の意向で面会を制限できるか

利用者Aさん（男性90歳・認知症なし）が特別養老老人ホームS苑に入所する際、キーパーソンである身元引受人の長男から、「弟と妹は父の介護に対して協力していないので面会に来ては会わせないで欲しい」と依頼されました。施設は長男の依頼を了解し「兄弟の面会の要請や電話での問い合わせには一切応えない」と約束しました。数週間後に弟が訪ねてきてAさんとの面会を希望しましたが、「お兄さんから会わせないようにと言われているので」と面会を断りました。

しばらく経って、今度は弟と妹がやってきて「兄は父の資産や年金を自分のものにしていて、父にそのことを伝えなければならぬ」と執拗に面会を要求しました。Aさんに、面会の意思を確認したところ「会いたいけれど、長男から会わないように言われているので会えない」とのことだったので、施設は再度面会を断りました。

弟と妹は弟に対して苦情申立を行い「子が父と会う権利を侵害しており施設の面会制限は不当である」と訴えました。施設では「入所契約は任意契約であり性の兄弟との面会制限を約束しても問題はない」と主張しました。施設は利用者と親族との面会を制限できるのでしょうか？

Answer 高齢者施設は身元引受人の依頼で他の兄弟の面会を制限できるか？

私たちは基本的人権の下で人と面会する自由を保障されていますので、感染症法や精神福祉法などの例外措置を除きこの権利を制限されることがありません。だから、身元引受人の家族であっても正当な理由なく利用者の面会を制限することはできませんし、たとえ家族の依頼であっても施設はこれを受け入れてはいけません。

施設が利用者の面会制限ができると定めているのは、高齢者虐待防止法13条における虐待を行った要援者に対する面会制限だけです（《参考》を参照してください）。また、通常身元引受人の家族は利用者に近い関係にあり、性の親族を排除する理由には利用者の資産をめぐるトラブルが多く、施設では慎重な対応が必要です。

▶面会制限より兄妹の訴えが大きな問題

このケースでは、兄妹が主張する「兄が父の資産や年金を自由にしている」という問題に注目しなくてはなりません。つまり、兄妹は「要援者による経済的虐待である」と訴えているのです。施設では兄妹の訴えや利用者の訴えから、長男による経済的虐待を疑い、関係部署へ通報するなどの措置を考えるべきでしょう。なぜなら、高齢者虐

安全な介護にゅーすの申し込み方法

- ・安全な介護のホームページを開く
<http://www.anzen-kaigo.com/>
- ・「問い合わせ区分」
その他をクリック
- ・「問い合わせ内容」
動画セミナーの主催者名とセミナー名を記入
- ・「安全な介護にゅーすの配信」
希望をクリックして送信をクリック

お問い合わせ内容

〇〇県社会福祉協議会
高齢者施設のリスクマネジメントを視聴

◆安全な介護ニュースの配信 ※ (無料)

☒ 希望する ☐ 希望しない

介護リスクマネジメント・動画セミナー の開催に関するお問い合わせは

【動画セミナーに関するお問い合わせ】

株式会社安全な介護 受付担当 澤田

mail:soudan@nanasha.co.jp

TEL:03-5995-2275

〒171-0021 豊島区西池袋5丁目26-15 久保田ビル2F

ホームページ：<http://www.anzen-kaigo.com/>